

# 平成 26 年度定時総会

## 議事録

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

## 一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 平成 26 年度 定時総会議事録

開催日時 : 平成 26 年 5 月 25 日 (日) 15 時 45 分から 16 時 30 分まで  
場 所 : 奈良県立医科大学 臨床第 1 講義室  
会 員 数 : 549 名 (5 月 25 日現在)  
出 席 者 : 352 名 (当日出席者 101 名、委任状による出席者 251 名)  
欠 席 者 : 197 名

### I 仮議長挨拶

内池事務局長から議長が選出されるまで仮議長を担当する旨、挨拶があった。

### II 開会の辞

岡山副会長が、平成 26 年度一般社団法人奈良県臨床検査技師会定時総会を開催する旨、宣告した。

### III 会長挨拶

宗川会長から、早朝からの学会に引き続き総会出席に対するお礼があった。我々は職能団体として技能と学術的知識の向上を目的とした研修会や学会の開催を行っているが、法人として社会に貢献すべき活動も重要である。平成 25 年度のトピックスは、昨年秋に橿原文化会館小ホールにおいて開催した奈良県臨床検査協議会 第一回講演会である。本協議会は臨床検査を医療現場で適切に利用して頂くための活動であり、精度管理の現状把握のほか、検査の意義やピットホールなど共有すべき知識の発信に務める。今回は多くの技師に参加して頂いたが、今後は医師の参加を促して行きたいと考えているとの報告があった。さらに本総会では事業報告や役員変更についての議案があり、十分な審議を願う挨拶があった。

### IV 来賓の紹介

内池事務局長から本総会に出席頂いた山中 亨 名誉会員と外部監事 岩本 みどり氏の紹介と出席のお礼が述べられた。また、名誉会員の山中氏について、平成 25 年春に瑞宝双光賞を受章され、夏には盛大な祝賀会が開催された旨、紹介があった。

### V 来賓挨拶

来賓を代表して山中 亨 名誉会員より、挨拶があった。奈臨技学会の創設は発表技術の向上とディスカッション能力を身に付けるために企画し、第一回学会を 4 題の演題発表として開催した。我々技師の技術・知識の向上意欲が表れた大切な活動として継続され、昨年の第 30 回記念学会の開催、今年の第 31 回学会も演題が多く多岐に渡り、技師の幅広い活動がうかがえたこと大変嬉しく思い益々の発

展を祈念するとともに、学会運営にかかわった会員や役員の方々の尽力に感謝と敬意を表する旨、挨拶があった。

## VI 議長選出

仮議長から議長候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、仮議長が安田匡文（高の原中央病院）、潮崎 裕也（天理よろづ相談所病院）の二氏を提案し、拍手多数にて承認され、議長就任の挨拶の後、議事に入った。

## VII 議事

### 1. 総会役員を選出

潮崎議長から総会役員候補について出席者に自薦、他薦を求めるも無く、事務局から下記の提案があり、過半数を超える拍手多数を持って承認された。

〔議事運営委員（兼資格審査委員）〕

上杉 一義（町立大淀病院）議事運営委員長、兼資格審査委員長

山田 浩二（県西和医療センター）

中村 純造（大和郡山病院）

田中 忍（県立医科大学附属病院）

〔書記〕

宇山 二美（宇陀市立病院）

刀根 兼一（済生会中和病院）

### 2. 総会成立の宣言

上杉資格審査委員長から、本日の出席者数 352 名（出席者 101 名、委任状出席者 251 名）で正会員数（549 名）の過半数を超えているため総会が成立するとの宣言があった。

### 3. 議案審議

#### 1) 第 1 号議案：平成 25 年度事業経過報告について

潮崎議長から、平成 25 年度事業経過報告について、一括報告後に承認を求めるとの説明後、下記の担当理事から議案書に基づき説明があった。

##### (1) 総括：宗川会長

冒頭に挙げた奈良県臨床検査協議会の活動として第一回講演会を開催することができ、今後もより良いものにして継続する。公益事業の柱でもある公開講演会は、過去最高の 429 名の参加で盛況であった。また、自治体主催の健康展における協力依頼が多く、各地のイベントに参加しているが、新たに購入した技師会の幟を持って技師の知名度アップも兼ねて活動をしている。日臨技との協力事業では、臨床検査精度保証制度における施設認証を進めて

いる。また、「検査説明のできる技師」育成研修会のカリキュラムや運営方針が打ち出されたことより、それに沿った奈臨技としての運営方法を考え、企画を行っている最中である。さらに、福利厚生で行われている親睦行事について、技師会の結束を高めるためにも積極的な参加のお願いと昨年度の事業運営における協力に対しお礼が述べられた。

(2) 事務局総務部：内池理事

議案書に基づき要旨が説明された。定款に基づく会議として予算総会、決算総会、さらに通常理事会を開催した。庶務部会では奈臨技ニュース等の会員への配布物を事務局から一括して業者便とメール便を用いての配付で経費削減と公平な情報発信に心掛けた。奈臨技ホームページではコンテンツの拡充に心掛け、毎日のアクセスが平均 88 人と多くの訪問者があったこと、携帯端末用ホームページは利便性が良く会員からのニーズに応え継続を行う旨、報告があった。追加事項は特になし。

(3) 事務局経理部：内間理事

議案書に基づき財政の適正化について要旨が説明された。また、新法人制度への対応として、顧問税理士の協力を得ながら適正な経理を行っている旨、説明があった。追加事項は特になし。

(4) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会の開催を実施した旨、説明があった。追加事項は特になし。

(5) 学術部：梅木理事

議案書に基づき要旨が説明された。なお、奈良県医学検査学会を第 30 回記念学会として 2 会場を設け開催した。また、精度管理事業の運営が日臨技システムの利用により、データ集計・解析の効率化が進んでいる。さらに生涯教育事業では、統計・スライド作製・わかりやすい話し方の研修会を開催し盛況であったことから、今年度もニーズにあわせて継続するとの報告があった。

(6) 渉外部：吉村理事

議案書に基づき公開講演会の開催について要旨の説明があった。公開講演会では過去最高の参加者を得、今後も、県民の健康維持・増進に繋がる企画を開拓する旨、説明があった。追加事項は特になし。

(7) 地域保険事業部：横山理事

議案書に基づき市民対象の医療や公衆衛生の啓蒙活動、日本糖尿病協会奈良県支部と連携した活動の実施について説明があった。追加事項は特になし。

(8) 地域保険事業部 公衆衛生部門：西岡理事

議案書に基づき「全国検査と健康展」を日臨技協力事業として開催した。また、自治体健康展や公開講演会等に利用すべく、技師会の幟と血管年齢測

定器を購入し、技師会の知名度アップとスムーズな検査展運営を心掛けた旨、説明があった。

(9) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会の開催、さらに定款変更に伴う技師会運営とその諸規程の見直しを進めている旨、説明があった。追加事項は特になし。

(10) 福利厚生部：苗加理事

議案書に基づき技師会活動の傷害及び損害賠償保険の加入、同好会活動の助成について説明があった。また、親睦事業の参加が少ないため積極的な参加の要請があった。追加事項は特になし。

(11) 広報部：岸森理事

議案書に基づき会誌、ニュースの発行についての説明があった。追加事項は特になし。

(12) 地区担当部：上杉理事

議案書に基づき執行部と会員および会員施設との連絡調整についての説明があった。追加事項特になし。

以上、各部局の事業経過について説明を受けたのち、潮崎議長から第 1 号議案について質問、意見を求めたが質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

2) 第 2 号議案：平成 25 年度決算について

潮崎議長は、平成 25 年度決算について、内間理事に説明を求めた。

平成 25 年度決算：内間理事

議案書に基づき、決算の説明があった。なお、新会計基準に沿った資料作成となっており、従来と表記方法が変わっていることのことわりがあった。

平成 25 年度決算について説明を受けたのち、潮崎議長から第 2 号議案について質問、意見を求めたが、質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

3) 第 3 号議案：平成 25 年度監査報告について。

潮崎議長は平成 25 年度監査報告を求めた。

平成 25 年度監査報告：山口監事

議案書に基づき監査報告があった。追加事項特になし。

以上、潮崎議長から3号議案について質問、意見を求めたところ、質疑なく、潮崎議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

4) 第4号議案：平成26年度事業計画について

安田議長から、平成26年度事業計画について、一括した説明後に承認を求めるとし、下記の担当理事から議案書に基づき説明があった。

(1) 総括：宗川会長

平成26年度は新理事での体制である。女性の割合が高い当技師会において女性が積極的に執行部へ参加することを希望するとともに、新たな視点を持った活動が始まることを期待している。昨年第一回講演会を開催した奈良県臨床検査協議会を医師会・病院協会・衛生検査所協会そして県を巻き込んだ活動として広げていきたい。また、昨年から計画を立てている検査説明に関する研修会を奈臨技としてどのように運営するかを検討しており、三カ年で受講者100名を越えるよう企画したい。公開講演会では、県民のニーズに合い健康維持・増進に役立つテーマを新たに開拓していく。臨床検査精度保証制度における施設認証は、精度管理された検査データの作製を全会員が心掛け、全ての医療施設で目指すよう周知徹底していきたい。奈臨技では、学会・研修会・公益事業としての講演会・検査展など多くの事業を運営しているが、参加し協力することで様々な経験を積むことができる。医療施設における検査だけではなく、社会人としての成長やコミュニケーション力のアップ、福利厚生での親睦行事での相互理解による技師会の結束力のアップにも役立つことから、積極的な参加と協力へのお願いがあった。

(2) 事務局総務部：内池理事

議案書に基づき要旨が説明された。新定款に基づき総会は年1回の定時総会とする説明があった。また、役員改選による新たな年度であり、技師会運営において不便をかけることもあるかと思うがご寛容賜りたいとお願いがあった。

(3) 事務局経理部：内間理事

議案書に基づき財政の適正化について要旨が説明された。なお、日臨技事業の助成金は毎年変更され、明確な予算建てはできないが、例年規模の収入を見込んでいるとの説明があった。

(4) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会を企画する旨、説明があった。なお、諸規程の見直しを進める説明があった。

(5) 学術部：梅木理事

議案書に基づき要旨が説明された。なお、日臨技では検査研究部門の部門編成を進めており、奈臨技での体制を検討する旨、説明があった。

(6) 渉外部：吉村理事

議案書に基づき公開講演会の開催企画について説明があった。今後も、県民の健康維持・増進に繋がる企画を開拓する旨、説明があった。

(7) 地域保険事業部：横山理事

議案書に基づき市民対象の医療や公衆衛生の啓蒙活動、日本糖尿病協会奈良県支部と連携した活動に協力する説明があった。追加事項は特になし。

(8) 地域保険事業部 公衆衛生部門：西岡理事

議案書に基づき健康展を開催する説明があった。追加事項は特になし。

(9) 組織法規部：延命理事

議案書に基づき会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会の開催、さらに定款変更に伴う技師会運営とその諸規程の見直しを進めている旨、説明があった。追加事項は特になし。

(10) 福利厚生部：苗加理事

議案書に基づき技師会活動の傷害及び損害賠償保険の加入、同好会活動の助成について説明があった。追加事項は特になし。

(11) 広報部：岸森理事

議案書に基づき会誌、ニュースの発行についての説明があった。追加事項は特になし。

(12) 地区担当部：上杉理事

議案書に基づき執行部と会員および会員施設との連絡調整についての説明があった。追加事項特になし。

以上、各部局の事業計画について説明を受けたのち、安田議長から第 4 号議案について質問、意見を求めたが質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

5) 第 5 号議案：平成 26 年度予算案について

安田議長は、平成 26 年度予算について、内間理事に説明を求めた。

**平成 26 年度予算案：内間理事**

議案書に基づき、予算の説明があった。なお、会費収入は前年度より少なく見積もり、日臨技共催事業による雑収入をやや多く見積もった旨、説明があった。

**平成 26 年度予算案**について説明を受けたのち、安田議長から第 5 号議案について質問、意見を求めたが、質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過

半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

6) 第6号議案：平成26年・27年度役員について

安田議長は、山田選挙管理委員長に役員改選について、説明を求めた。

山田選挙管理委員長から、定款23条および役員選任規程による期限切れのため役員の改選を行う説明があり、下記の候補者を読み上げた。

氏名	会員番号	勤務先
有本 雅美	294276	近畿大学医学部奈良病院
山下 貴哉	294299	市立奈良病院
中田 恵美子	290016	県総合医療センター
高木 豊雅	294406	県総合医療センター
吉村 豊	290367	県総合医療センター
梅木 弥生	290047	県西和医療センター
横山 浩	290345	吉田病院
工藤 愛	294324	高井病院
中森 隆志	294285	田北病院
岡山 幸成	290294	天理よろづ相談所病院
伊東 裕之	290334	天理よろづ相談所病院
河野 久	290101	天理よろづ相談所病院
岸森 千幸	290354	天理よろづ相談所病院
野村 真	290170	済生会中和病院
堀川 寛子	290342	大和高田市立病院
今田 周二	290049	大和橿原病院
高田 穂波	290312	県立医科大学附属病院
藪内 博史	290323	県立医科大学附属病院
片岡 美香	290365	県立医科大学附属病院
上杉 一義	290364	町立大淀病院

安田議長から第6号議案について質問、意見を求めたところ、質疑および反対意見なく、決議は一括して拍手にて実施し、出席者全員の拍手をもって承認された旨、宣告した。

総会の承認を受け山田選挙管理委員長は、平成26・27年度役員を代表し今田氏に当選証書を授与した。

7) 第7号議案：一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 名誉会員について

安田議長は、内池事務局長に名誉会員推薦について、説明を求めた。



内池事務局長から、定款第5条および名誉会員に関する内規により、第9代会長 倉本 哲央 会員を当会名誉会員に推薦する旨、説明があった。

安田議長から第7号議案について質問、意見を求めたところ、質疑および反対意見なく、決議は満場一致の拍手をもって承認された旨、宣告した。

議案承認をもって、宗川会長から倉本会員に名誉会員の証が授与され、倉本会員からお礼の言葉と、今後も技師会のために尽力するとの挨拶があった。

8) 第8号議案：一般提出議題について

安田議長は、事務局に一般提出議題の提案を求めた。

内池事務局長から、本来総会10日前までに事務局に届いた一般提出議題はなしと、報告があった。

安田議長より、会場の出席者に緊急動議の有無を確認するもなく、執行部の追加動議の有無を確認するもなく一般提出議題はなしと宣告した。

その他、質問等なく、安田議長からこれを以って本日の審議事項はすべて終了したことを宣告した。

VII 総会役員及び書記の解任

安田議長から総会役員及び書記を解任する旨の通告と、協力への謝辞が述べられた。

VIII 議長挨拶

安田議長から議事進行の協力に対して謝意が述べられた後、自らを解任する旨、宣告した。

IX 平成24・25年度役員退任の挨拶

宗川会長より代表して平成24・25年度役員退任の挨拶と会員へのこれまでの協力に対し感謝の言葉が述べられた。

X 平成26・27年度役員新任の挨拶

今田新役員より代表して平成26・27年度役員新任の挨拶があり、旧役員へのねぎらいの言葉と会員へ協力の要請があった。

XI 閉会の辞

今田副会長から一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 平成 26 年度定時総会の閉会宣告が行われた。

以上、式次第はすべて終了し解散した。

平成 26 年 5 月 25 日  
一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

会 長 宗川 義嗣

監 事 山口 正悟

監 事 道本 実保

監 事 岩本 みどり